

# 県本部通信

Monthly  
Zen-noh  
Gunma

5  
2024 May  
No.264



This month's photo

JA全農ぐんま 花木流通センター  
フラワーセンター ダイアンサス(カーネーション)



©群馬県ぐんまちゃん



## Contents

事業のうごき

JAピックアップ!

インフォメーション

アートクッキング

農業チャレンジャー

花木流通センター便り



JA全農ぐんま  
公式Instagram  
情報発信中!  
ぜひご覧ください



私たち全農グループは、**生産者と消費者を  
安心で結ぶ懸け橋** になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA全農ぐんま

<https://www.zennoh.or.jp/gm/>



# 事業のうごき

## 畜産農産部

### ▶酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進  
(優良ET卵産子の活用促進)

### ▶米麦特産課

- 米穀出荷契約推進
- 令和5年産民間流通麦引取推進
- 令和7年産民間流通麦播種前契約推進
- こんにやく荒粉・精粉出荷販売推進(入札の実施)

## 園芸部

### ▶園芸販売課

- 共計ハウレンソウ販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味ニラ販売 (周年)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり販売 (7月末日迄)

### ▶園芸総合対策課

- JA野菜振興計画の  
目標達成に向けた取り組み支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

### ▶園芸資材課

- 夏用出荷資材予約・当用推進  
(枝豆・みょうが・おくら・なす・ほうれん草他)
- 春夏用青果物段ボール予約・当用推進
- 果樹袋当用推進(りんご・ぶどう・なし・もも他)
- 農ビ・農ポリマルチ予約・当用推進
- 夏用野菜種子推進  
(ほうれん草・枝豆・とうもろこし他)
- セル苗の予約推進(トマト・ナス他)

## 生産資材部

### ▶肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 水稻農薬当用推進
- 園芸肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進

### ▶花木流通センター

- ゴールデンウィーク菜園フェア  
4月26日(金)～5月6日(月)

### ▶担い手推進課

- 大規模・系統未低利用生産者への推進支援
- JAの出向く体制強化支援

### ▶施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

## 生活燃料部

### ▶生活課

- 蓄電池推進 (周年)
- シロアリ防除事業推進 (周年)
- JAタウン取扱品目拡大
- 令和6年度新茶推進 (4月～6月)
- ペット火葬推進 (周年)
- 墓石事業取扱拡大推進 (周年)

### ▶石油課

- 春期タイヤキャンペーン (3月～5月)
- 春期オイルキャンペーン (2月～5月)
- ワイパーキャンペーン (5月～6月)

### ▶ガス課

- ガス・でんき新規獲得推進 (4月～3月)
- 給湯器燃料転換推進 (4月～3月)
- 春の厨房機器推進 (4月～6月)
- ガス器具推進 (4月～12月)

## 国産農畜産物商談会



2月28日(水)、29日(木)の両日、JA全農・JAバンク主催の「第18回国産農畜産物商談会」が東京都内で開催されました。全国のJAや農業法人など92団体が出展し、445の農畜産物や加工品を小売や飲食店などに売り込みました。群馬県本部はアレッタや業務加工用キャベツなどを出品した他、やよいひめとブリックスナインの試食を行い、小売業や外食産業卸売業者を中心としたバイヤーに向けて県産青果物および加工品をPRしました。

## 群馬県青果物販売促進会議



3月5日(火)、園芸販売課は群馬県および群馬県園芸振興協議会共催の「群馬県青果物販売促進会議」を渋川市内で開催しました。全国の市場・流通会社や県内各JA、関連団体から157人が出席しました。県と園芸販売課担当者による園芸振興対策や生産出荷基本計画について説明されたほか、本県の青果物販売や取扱に成果をあげた卸売業者や流通



▲ 県産野菜で  
群馬県の形を模したオブジェの展示

関係者22社への表彰が行われ、生産から流通までの販売体制のさらなる強化が図られました。

## 群馬県GAP研修会



3月13日(水)、園芸総合対策課は群馬県農政部主催のもと「令和5年度群馬県GAP研修会」をJAビルで開催し、9JAの担当課長および担当者や県普及指導員、当県本部関係者らが参加しました。研修会では団体でのGAP取得拡大に向けて指導に携わる関係者を対象に、JA全中の高橋GAPアドバイザーからGAPをめぐる情勢について説明がありました。また、GAPの団体認証を受けているJA利根沼田の瀧澤課長代理からは団体認証取得までの経緯や取り組みが説明され、GAP普及指導員としての資質が磨かれました。

## 生活食品商談会



3月15日(金)、生活課はJAビルで生活食品商談会を開催し、各食品メーカー担当者が県内JAの直売所担当者および仕入れ担当者にエコーブマーク品を中心とした食品の紹介や新規商品の提案を行いました。会場には麺類・お茶・調味料や寒天など多彩な食品のブースが並び、来場者は対面での商品説明や試食を通して商品についての理解を深め、新商品のより一層の取り扱い拡大が図られました。

## ザスパ群馬試合で こんにやくを配布



3月16日(土)、米麦特産課は前橋市の正田醤油スタジアムで行われたザスパ群馬ホーム戦の特設ブースで来場者先着500人に県産商品のさしみこんにやくを贈りました。当企画は県産こんにやくの消費拡大とPRのため実施され、配布されたこんにやくは1時間程度で配布終了となり好評でした。会場では、同日JAグループ群馬によるザスパ群馬トップチームへの県産米「利根きらり」250キロの贈呈式も行われました。

## JA全農が新CMを公開



JA全農は、3月18日(月)新たなCM「Think Sustainable Price」を公開しました。このCMは群馬県および千葉県生産者と全農オフィシャルアンバサダーの石川佳純さんが出演し、「持続可能な価格とは何か」を投げかけています。群馬県での撮影には、JA赤城たちばな管内の森田農園様にご協力いただきキャベツの収穫シーン等が撮影されました。CMはWEB広告にて放送されるほか、新聞・テレビ・ラジオでも順次公開されます。ぜひご覧ください。



▲ 森田農園の森田幸道さんと森田雄大さん



## 米麦大豆の 生産・集荷・販売方針 並びに出荷契約推進会議



3月22日(金)、米麦特産課はJAビルで「令和5年度米麦大豆の生産・集荷・販売方針並びに出荷契約推進会議」を開催し、各JA担当者や関係団体関係者ら37人が出席しました。会議では米麦の情勢をはじめ、令和6年度の基本方針について説明が行われました。また、昨年度、国内産小麦の一部から検出された赤かび病のかび毒についての報告があり、赤かび病の適期防除の徹底および製品への混入防止が呼びかけられました。

## JAたかさき南支店竣工式



3月25日(月)、JAたかさき南支店の竣工式が執り行われました。南支店は、片岡、佐野、八幡、倉賀野の4地区の基幹店舗として営業を開始しました。式典には、JA役職員や工事関係者、当県本部関係者らが出席し新支店の完成を祝いました。JAたかさきの堀米組合長は「地域に愛される支店を目指し、組合員、利用者が満足できるサービスを提供していきたい」とあいさつされました。

## JAでんき 農畜産物プレゼントキャンペーン



昨年度7月から2月までの期間に開催された「JAでんき農畜産物プレゼントキャンペーン」の2回目の当選者が決定しました。期間中にJAでんきの新規お申込みを頂いた方を対象に上州牛などのお肉3点セットが当たります。2回目の抽選では11月から2月末までにご成約いただいた方を対象に、29人の方が当選しました。JAでんきへの沢山の新規お申込みおよびご応募ありがとうございました。

## 園芸販売課営業開発グループが 令和5年度事業功績表彰を受賞



園芸販売課営業開発グループの関口さん、坂本さん、鈴木さんは、これまでの野菜残渣削減に向けた取り組みが評価され3月に事業功績表彰を受賞しました。同グループでは、青果物一次加工センターでキャベツの一次加工時に発生する芯や外葉などの残渣を削減する取り組みとして、残渣を飼料化し養豚農家へ販売しています。昨年6月からはさらに1社の新たな販売先と契約することで残渣ゼロを実現しています。このほか、県内で発生した鳥インフルエンザの感染防疫作業に従事した職員や、甘楽富岡MC職員が表彰されました。

## 花木流通センターで 野菜苗の入荷始まる



花木流通センターでは4月5日(金)から、国府果菜苗組合の野菜苗の入荷を開始しました。店頭にはナス、キュウリ、トマトのほか、ピーマン、オクラなど多数の野菜苗が並び、例年4月下旬のピーク時には約120種類の品揃えとなります。高品質な国府果菜苗組合の野菜苗を買い求め、毎年多くのお客様がご来店されます。

産地直送通販サイト  
新鮮ぐんま  
JAタウン  
~今月のおすすめ~  
「[2玉] 藪塚こだまスイカ (JA太田市)」

太田市の水はけの良い土壌を有する藪塚地区で生産される「藪塚こだまスイカ」です。果肉はギュッと締まっていて、瑞々しく、シャリシャリとした食感です。また、皮が薄く、種が少ないことも特徴の1つで、ご自宅用にはもちろん、贈答用としても高い人気があります。



おいしい日本と暮らそう

JAタウン

www.ja-town.com



アクセスはこちら！

<https://www.ja-town.com/shop/c/c3201>

# 農 チャレ

# 業チャレンジャー



ブランド「藪塚こだま西瓜」

さらなる周知へ

JA太田市管内 藤生 琢也さん

3

1 藤生さん

2 栽培中のスイカの生育状況を確認する藤生さん

3 栽培されたスイカ

2

—今回の農業チャレンジャーは、JA太田市管内でスイカやホウレンソウなどを生産する藤生さんです。

—就農時期は？

4年前、38歳のときに就農しました。

—就農のきっかけは？

もともとは自動車整備士として働いていましたが、20代半ばごろから農業を営む両親の跡を継ぎたいという思いがあり、4年前に就農を決意しました。

—就農されていかがでしたか？

圃場は一年として同じ環境にはならず、毎年天候も違います。病害虫の防除作業もその時々で対応していかなければなりません。「これをすれば大丈夫」ということがないので都度、最善の対処を模索していかなければならない難しさがあります。

—一年間のスケジュールを教えてください(生産～出荷まで)

ほうれん草は9月中下旬から11月に定植し、10月から2月まで出荷します。10月後半に出荷のピークを迎えます。スイカは12月から4月上旬に定植し、3月中旬頃から8月いっぱいまで出荷します。出荷ピークは5月から6月ま

です。

—心掛けていることは？

最近では農作物の品質の均一性が求められていると肌で感じているため、一つ一つの作物が良い品質で均一になるよう入念に確認作業を行っています。

—どんな時にやりがいを感じますか？

「藪塚こだま西瓜」は藪塚野菜センターへの出荷だけでなく、圃場近くで直売も行っています。対面販売では毎年購入するリピーターも多いので、仕事の原動力となっています。手をかけて栽培したスイカが大きく成長していくとやりがいを感じます。

—今後の展望をお聞かせください。

藪塚こだま西瓜の生産者は減少していますが、ブランドをより多くの人に知ってもらえるよう尽力したいです。昨年からは、JA太田市スイカ部会の副部会長を務めています。特産品である藪塚こだま西瓜の認知度アップを目指して地域の活力につなげたいと考えています。

—JA太田市スイカ部会の副部会長として「藪塚こだま西瓜」の認知度向上に力を注ぐ藤生さん、今後さらなる活躍が期待されます。

JA太田市



Profile /

藤生 琢也 (ふじう・たくや)さん

1982年生まれ

栽培品目：スイカ……………50a  
ホウレンソウ……………50a

趣味：バイク

# JAピックアップ! ✨

～JAの活動をご紹介します～

## JA赤城たちばな



▲ 完成した貯蔵施設の前で記念撮影

## 集出荷貯蔵施設が完成 農業者所得の増大を目指す

昨年12月15日、本所敷地内にある横野集出荷貯蔵施設の竣工式が執り行われました。JA役職員や工事関係者らの出席のもとテープカットを行い、完成を祝いました。

施設の面積は410平方m、予冷库面積は隣接既存予冷库の約2倍の225平方mで、120パレットの搬入が可能です。

現在、加工用キャベツ・レタスの出荷量及び販売高は増加し、既存の予冷库の容量を超えています。加工用キャベツについては、低温期でも予冷库内で保管しないと品質が悪くなるため、出荷者や市場等契約者から予冷库増設の要望がありました。

予冷库の増設に伴う、加工キャベツ、レタスの既存生産者の作付面積の拡大や新規生産者の増加により、更なる出

荷量と販売高の増加が見込めます。萩原一夫組合長は「これからも農業所得の増大、生産規模の拡大に寄与していきたい」とあいさつしました。

## ネギ 協力して播種作業行う

JAはぐくみは3月13日、職員6人が協力し、東部営農センターで秋冬ネギの播種(はしゅ)作業を行いました。組合員から受注したチェーンポット苗用のセルトレー約3000枚をシーズン中に播種する予定です。生産者が良質なネギを栽培できるよう、丁寧に確認しながら作業をしました。

苗箱の供給や土詰め、穴あけ、播種、覆土などを一連の流れで行える専用機を使い、JA職員がセルトレー箱の組み立てや覆土の補充、品質管理などを手際よく分担しました。

今後、セルトレーを各農家に配り、各自2カ月ほど育苗管理して定植します。定植には簡易移植器「ひっぱりくん」を使用し、溝切りや植え付け、土寄せ、鎮圧を同時に行うことで、作業時間や労力を大幅に省力化できます。JAが複数台所有し、組合員に順次、無料で貸し出しています。

今後は栽培講習会や目ぞろえ会などを開く予定。地域農業の担い手に向かうJA担当者(TAC)が定期巡回し、栽培管理や病虫害防除をきめ細かく指導します。

## JAはぐくみ



▲ 播種作業をする職員

## みどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
利根沼田からの贈り物 / JA利根沼田	5月6日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
	※5月12日(日)	AM 8:00 ~ 8:30
日本一の実業高校を目指して!! / JA群馬中央会	5月13日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
	※5月19日(日)	AM 8:00 ~ 8:30
産直ゆうあい館(案) / JA前橋市	5月20日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
	※5月26日(日)	AM 8:00 ~ 8:30
きのこ、直売所(案) / JAたのふじ	5月27日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
	※6月2日(日)	AM 8:00 ~ 8:30



中村 柚貴子アナ

## レタスと牛肉のサツと煮



Food adviser **石垣 恵美**

1979年から群馬県家の光講師。  
FM局等でも活躍中。

### 材 料

2人分 (1人分 355 kcal)

- 春雨..... 20g
- レタス..... 1/2個 (250~260g)
- サラダ油..... 大さじ1
- 牛口ース薄切..... 100g
- 酒..... 大さじ1
- 醤油..... 大さじ1.5
- みりん..... 大さじ1
- 砂糖..... 小さじ1弱
- だし汁..... 100cc

### 作り方

- 1春雨を熱湯でサツと戻す。
  - 2レタスを大きめのザク切りにする。
  - 3フライパンにサラダ油を熱して牛肉を炒め色が変わったら、酒・醤油・みりん・砂糖・だし汁と1で戻した春雨を加える。
  - 4レタスを加えサツと煮たら味を調える。
- ※味付けは市販のすきやきのたれを使うとより簡単に仕上がる。

## 花木流通センター便り

開催日 内 容

4月26日(金)~5月6日(月) ゴールデンウィーク菜園フェア

開催日 栽培講習会

5月4日(土)・5日(日)  
10:00~12:00 栽培講習会(サツマイモ・ネギ)

5月18日(土)・19日(日)  
10:00~12:00 栽培管理講習会  
(ナス・キュウリ・トマトの仕立て方)

**KABOKU**  
花木流通センター

新鮮ぐんま **みのり館**

	営業時間	定休日
花木流通センター	4・5月: 9:00~17:00 6~3月: 9:00~16:00	4月・5月: 無休営業 6月~3月: 毎週火曜日定休
みのり館	4~3月: 9:00~17:00	年末年始を除いて 無休営業
様名十文字うどん	4~3月: 11:00~14:30	



住 所 前橋市亀里町1307-1  
TEL 027-220-2427  
お問合せ FAX 027-220-2424

## JAでんき

農家・組合員の皆様が日々ご利用されている電気料金をお安く提供する為のJAグループのお得な電気メニューです!!

電気料金でお悩みの方は是非、一度JAでんき取扱JAへご相談下さい。

JAでんきとは?

**簡単!!**  
切替手続きはカンタン!!JA担当者が親切にお手伝いさせていただきます。

**安心!!**  
今まで通り、変わらずに、安心してご利用頂けます。

**お安く・お得!!**

お得な料金メニューをそろえてあります。その他、お得な特典もご利用しております。

一例として  
(東京電力との比較)  
(平均的家庭)

契約内容: 従量電灯B 40A 350kW/月 使用している  
(東京電力\*)一般家庭のモデルケース(令和5年4月1日現在)  
東京電力\*と比較して **JAでんきは約年間5,400円お得になります。**  
\*東京電力エナジーパートナー

## Q&A よくあるご質問コーナー

Q01 料金はいくらなの?

現在、ご利用いただいている電力会社の電気料金とJAでんきの料金比較を無料でご診断致します。

Q02 切替え(工事・費用等)

切り替える際の工事等は一切必要ありません。費用も一切かかりません。又、切替時の一時停電や宅内での作業もございません。

Q03 トラブルが起きた時は?

電気のご使用でトラブルが発生した場合は24時間体制によるコールセンターをご利用いただけます。

Q04 停電は起きやすいの?

東京電力\*線の送電線を利用して供給する為、供給の安定性は従来と変わりず、JAでんきのお客様のみが停電するとはございません。安心してご利用ください。  
\*東京電力パワーグリッド株式会社

【県本部通信】における個人情報の取扱いについて

【県本部通信】に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

(あて先) 〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番 JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで  
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp